

平成 29 年度
事業報告書

社会福祉法人 洛北わらべ会
洛北幼稚園

1.法人運営

平成 29 年 4 月社会福祉法人制度改革の施行に併せ法人名を『社会福祉法人 洛北わらべ会』に変更するとともに、理事会のほか新たに評議員会を設置。ガバナンスの強化、従来からの透明性の確保路線を推し進め、事業の地域への浸透を図った。

念願でもある職員処遇の改善について国からの予算付けが行われ当法人においてもすぐさま対応し給与規定を改定の上、職員処遇の改善を行った。

また認定子ども園への移行についても引き続き検討を行った。他法人の動向を睨みつつ、また先行して取組んでいる施設のアドバイスも請いながら地域の保育ニーズに沿うよう法人内部で慎重に議論を重ねた。

新制度の下、求められる地域貢献や子育て支援について、従来の地域子育てステーション園から発展した基幹ステーション施設となり、各機関との連携を深めた。対外的な説明責任を果たすよう、既取組、新取組の整理と理解を進めた。

今後も職員の資質向上と合わせ、地域に根ざし信用され、求められる施設へと歩めるよう積極的な保育の充実に努めたい。

2.保育所運営

(1) 所 在 地：京都市北区小山西元町 39

(2) 定 員：90 名

(3) 保 育 課 程：平成 29 年度版の作成(平成 30 年度より『全体的な計画』へ名称変更)

(4) 保 育 内 容：

平成 29 年 3 月の保育所保育指針告示に伴い、新指針への対応のため園内研修を通じ、職員間での共通理解を深めた。

集団生活の中で、『子どもの意欲を引き出し、目標を持って取り組み達成感を感じる。』や『共同遊びの中で自立心を育て人と関わる力を養う。』などの部分で子どもの姿に変化がみられ始めた。引き続き、乳児期から子どもの主体としての思いや願いを受けとめ、幼児期に社会性を育くめる保育へとつなげ広げていきたい。反面、全体的傾向である興味関心の低さや幼さについて目標に辿り着けず、課題を引きずった一年でもあった。

子育て世帯の負担増を年々感じており、求められる保育の要求は多い。それをサポートする側の保育者が責任をどこまで負うべきか悩んだ年度でもあった。

社会を支える保育業界の人手の確保が困難な状況が続いており、職員処遇が図られたが、それに伴うキャリアアップ制度への対応のため、職員の研修時間の確保が新たな課題であり、今後計画的な取組が求められる。

(5) 利用希望者見学案内：入園希望 57 組(昨年度比 13 組減)、一時保育 80 組(昨年度比 7 組減)

(6) 在籍児童数：月別集計

			月											合計	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
在園児童数	才児	0	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	105
		1	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15	176
		2	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	215
		3	15	15	14	14	13	13	13	13	13	13	13	13	162
		4	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
		5	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	183
合計			91	91	90	90	90	90	90	90	90	90	90	89	1081

(7) 給食：

- ・実施日数：完全実施(293日)
- ・乳児提供数：9,613食，幼児提供数：11,193食，職員提供数：6,858食
- ・一時保育数：1,923食
- ・食べ物アレルギー児に対する除去食の提供，乳児への離乳食の提供

(8) 障害児統合保育対策：関係機関との連携

(9) 家庭との連携：

- ・園便り及び献立表の発行：1回/月
- ・懇談会の開催：全体会3回，クラス単位及び個別乳児クラス，幼児クラス
- ・クラス便りの発行：4回/年
- ・作品展冊子制作
- ・給食便りの発行：4回/年
- ・その他の発行物：感染症の病名と登園届，台風接近に伴う保育園業務の体制など
- ・就学支援シートの導入

(10) 途中入退園者：入園 2名，退園 4名

退園理由：幼稚園入園 2，転居 1，出産 1

3.地域子育て基幹ステーション事業

(1) 基幹ステーション会議参画

(2) 施設開行事：にこにこガーデンの開催 12回/年、誕生会の開催 12回/年

(3) 子育て講座：親子参加型イベント，講師の先生による子育て講座ほか。

(4) 機関紙の発行：地域向け子育て支援機関紙『ゆりかもめ』3回/年の発行。

(5) 派遣事業：委託を受けた事業への保育士派遣。

元町小学校へ出向いた特別保育授業，出前保育(植物園)，ひよこクラブ，すくすく広場子育て支援等

4.地域貢献

(1) 職業体験：中学生チャレンジ体験の受入れ(1校，3名)

(2) 敬老の集い：子どもたちが鳳徳デイケアセンターへ行き、交流した。

- (3) 小学校行事への参加：元町小学校ジョイントコンサートへの参加。学芸会見学。他多数
- (4) 実習生の受入：保育士養成校から実習生の受入れ(3名)
- (5) ボランティアの受入：夏に花園大学学生の受入れ(1名)
- (6) 北区保育園こども文化フェスティバルへの参加(年長)，京都市保育園連盟主催『保育フェスタ』への協力
- (7) 関係各庁からの要請に対する協力
 - 京都府：京都府教育委員会，図書館等連絡協議会，森の京都博実行委員会，等
 - 京都市：子ども若者はぐくみ局，保健福祉局，教育委員会，消防局，文化市民局，環境政策局，京都市危機管理監，児童相談所，総合支援学校，京都市ひとり親家庭支援センター，図書館，等
 - 協会・団体：子育て支援総合センター，京都市住宅供給公社，京都市防災協会，青少年科学センター，教育美術振興会，京都マラソン実行委員会，京都市環境保全活動推進協会，人づくり21世紀委員会，共同募金会，等

5. 職員

- (1) 構成：施設長 1, 主任保育士 1, 保育士 20, 幼稚園教諭 1, 栄養士 3, 調理師 1, 事務員 2
- (2) 処遇：常勤 16, 非常勤 8, パート 5, 職員処遇改善 I, 処遇改善 II
- (3) 研修：職場外研修参加回数(施設長 2回, 保育士 59回, 調理従事者 16回)
- (4) 社会保険年金等：雇用保険，健康保険，厚生福利，任意保険，退職金共済，健診 1回/年
- (5) 採用：京都市保育園連盟主催：就職フェア出展(6月)
保育士 1人，管理栄養士 1人の採用を決定。
- (6) その他：京都府男女共同参画『京都モデル』ワーク・ライフ・バランス推進企業認証

6. 施設整備

- ・自主点検
- ・微細な修繕、改修工事
- ・消防設備業者による点検実施(年 1回)、
- ・電気設備業者による点検実施(2ヶ月に 1回)
- ・リフト業者による点検実施(3ヶ月に 1回)

7. 危機管理

- (1) 消防計画：年度当初に消防計画を立て、北消防署立会い指導を含め避難訓練を行い、また災害に対応できる体制づくり
避難・消火訓練(月 1回)、断水・停電災害訓練(各年 1回)、消防署立会い避難訓練(年 1回)、救急救命講習(年 1回)
- (2) 安全活動：テーマを決めた 11回/年の安全防犯活動
- (3) 事故防止等のためのビデオカメラ設置。2階園庭、屋上プール監視カメラ。
- (4) 不審者対策及び脱走対策として保育室等ビデオカメラ設置。
- (5) 苦情解決システム

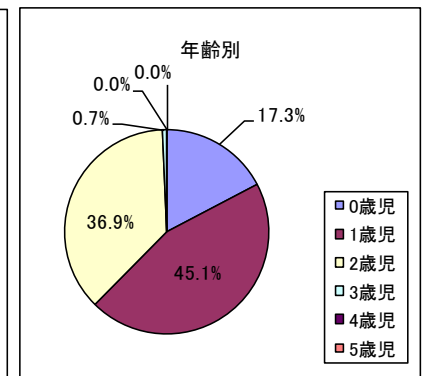
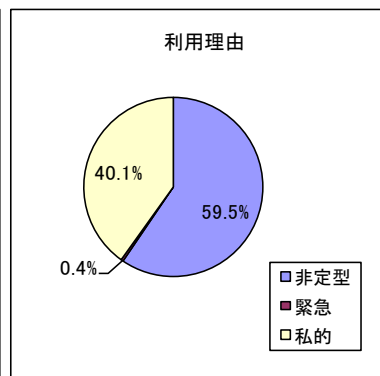
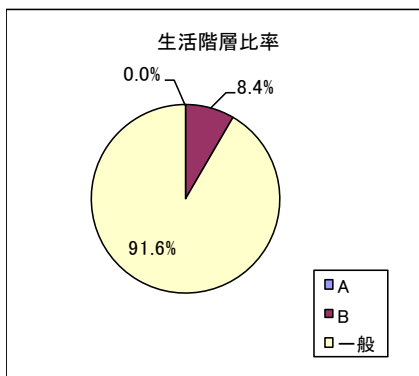
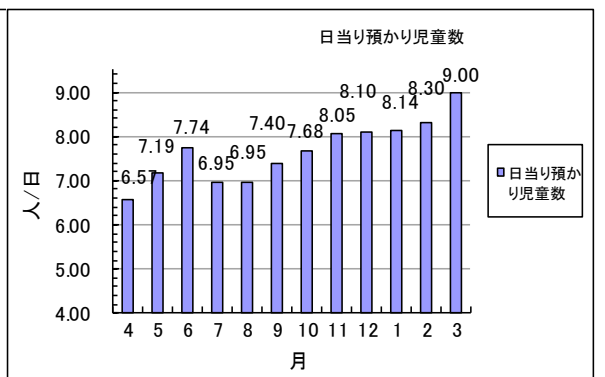
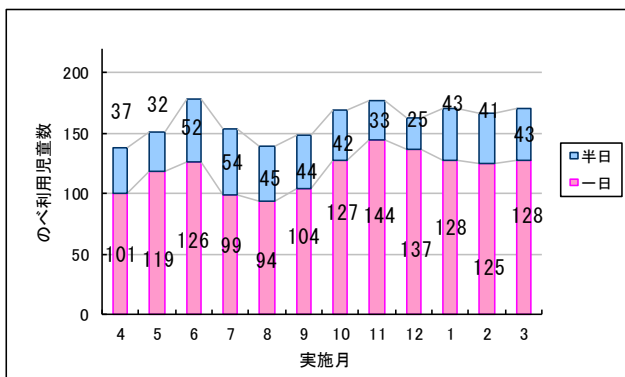
8.一時保育(預かり)事業

- (1) 事業内容：職員は常勤1名非常勤1名、1日概ね10人を限度に受入れ、一時的な保育を行った。
- (2) 実施日数：251日(前年度比+7)
- (3) のべ利用児童数：1,923人(前年度比+265人)
- (4) 預かり時間：4時間491人、8時間1,432人
- (5) 預かり比率：乳児99.3%、幼児0.7%
- (6) 入園者：一時保育利用者から平成30年4月までに入園した児童の数：3人

平成29年度

一時保育事業報告書

	実施 日数	利用 児童 数	のべ 利用 総児童 数	日当り 預り児 童数	預り時間				生活階層						利用理由			利 用 料 収 入
					4時間		8時間		A		B		一般		非定 型	緊急	私的	
					3才未	3才上	3才未	3才上	3才未	3才上	3才未	3才上	3才未	3才上				
合計	251	454	1923	7.66	482	9	1428	4	0	0	162	0	1748	13	1145	7	771	3,324,500
前期	127	207	907	7.14	255	9	639	4	0	0	70	0	824	13	492	7	408	1,543,650
後期	124	247	1016	8.19	227	0	789	0	0	0	92	0	924	0	653	0	363	1,780,850
4月	21	32	138	6.57	36	1	98	3	0	0	9	0	125	4	70	0	68	236,750
5月	21	29	151	7.19	30	2	118	1	0	0	10	0	138	3	77	6	68	266,600
6月	23	37	178	7.74	50	2	126	0	0	0	12	0	164	2	103	1	74	305,950
7月	22	36	153	6.95	54	0	99	0	0	0	9	0	144	0	75	0	78	256,800
8月	20	37	139	6.95	41	4	94	0	0	0	15	0	120	4	84	0	55	227,900
9月	20	36	148	7.40	44	0	104	0	0	0	15	0	133	0	83	0	65	249,650
10月	22	38	169	7.68	42	0	127	0	0	0	15	0	154	0	105	0	64	294,550
11月	22	38	177	8.05	33	0	144	0	0	0	15	0	162	0	103	0	74	317,550
12月	20	40	162	8.10	25	0	137	0	0	0	22	0	140	0	106	0	56	286,650
1月	21	44	171	8.14	43	0	128	0	0	0	22	0	149	0	108	0	63	285,350
2月	20	41	166	8.30	41	0	125	0	0	0	9	0	157	0	112	0	54	293,850
3月	19	46	171	9.00	43	0	128	0	0	0	9	0	162	0	119	0	52	302,900



9. 外部監査

公認会計士事務所に業務委託を行い、税理士による外部監査を行った。

10. 要望・苦情等に関する相談窓口

園長及び主任保育士が窓口となり対応。また第三者委員として顧問社労士があたった。

11. 情報公開

保育園のホームページを運営し、施設の概要、保育内容、一時保育利用状況ほか、利用者向け周知を行った。

園ホームページにて現況報告書及び決算書の公表。